

TV室の装置Canon Astorex i9に更新

I.I.がなくなり全TV室装置(4台)がFPDになりました。新しい装置の特徴についてご紹介します。

①被ばく線量の減少

前装置との比較では、被ばく線量が**約7割**減りました。線量は減りましたが、画像処理によりノイズ低減とコントラスト分解能は上がり画質は向上しました。

②i-fluoro

最大照射範囲内での寝台や管球の機械的移動を伴わない視野移動・拡大ができるようになりました。これにより、患者さんに振動がないため穿刺手技や内視鏡併用検査でより安全に検査ができます。



③当院で行なわれる主な紹介検査

当院では**子宮卵管造影 (HSG)** や**点滴静注腎盂造影 (DIP)** などの紹介検査を承っております。



子宮卵管造影 (HSG)

子宮腔内に造影剤を注入し、子宮病変の診断や形態の確認、不妊症における卵管形態・疎通性の観察や閉塞部位の確認のために行われます。



点滴静注腎盂造影 (DIP)

点滴で造影剤を静脈に注入し、血管から腎臓、尿管、膀胱までの流れ(尿路)をX線撮影します。腎機能の状態、腎結石、尿管結石や腎臓や膀胱にできる腫瘍などの診断のために行われます。

MRI装置 Version up

当院のMRI装置5台全てが2023年09月より最新のVersionに更新されました。全装置に搭載されていた**AIR Recon DL(*)**技術がさらに**拡張**され、対応するシーケンスが増え、今までの撮像に比べて画質の向上、または従来より短い時間で検査することが期待できます。

*GE社製MRI機器のDeep Learning技術。画質の向上やノイズ、アーチファクト(実際には存在しない虚像)の抑制が期待できる。

検査結果説明は貴院で行う旨を検査予約時に患者様へ一言お口添え下さい

現在の予約状況 (緊急検査は随時対応致します)

《CT》 **即日対応可** 《PET》 翌平日対応可

《MRI》 **約10日以内** 《放射線治療》 随時受付中

ご予約・お問い合わせ地域医療連絡室まで
※12歳以下の造影検査を希望される場合は当院小児科へご紹介ください。



0120 - 107 - 352

受付時間 8:30~19:00 (月~金)
8:30~13:00 (土) ※日祝日は休み